

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		ビジネス支援ネットワーク					所管	文化産業観光部 産業振興課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	148	計画事業名	ビジネス支援ネットワークの運営			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] 活力にあふれ多彩な魅力が輝くまちの実現 [施策] 34 企業の競争力強化と海外展開支援					[事業開始] 平成 27 年度		[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	その他	〔法令等名〕 業務連携に関する包括協定書							
	事業対象	直接の対象 : 区内中小企業 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	区内中小企業のような経営上の課題に対して、従来の商工相談などに加え、外部中小企業支援機関と連携する事で、総合的な相談窓口の体制を構築し、きめ細かな対応をすることを目的とする。								
	事業内容 [H30年度]	(1) 商工相談員が事業者からの個別経営相談等に応じ、経営課題等の整理や緊急性・重要度などに応じて、どの支援機関が相談解決に適切ななどの振り分けを行う。 (2) 課題が複数の支援機関に跨る場合には、関係する支援機関の調整等を行う。 (3) 支援機関の利用後、アフターフォローとして「専門コーディネーター」等による継続的な支援を展開する。 (4) 各支援機関と連携したセミナー等を実施する。								
	委託の有無	一部委託	委託内容		ビジネス支援ネットワーク相談委託					
補助金の有無	国									
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度			
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率	
	活動指標	支援機関との相談会・セミナー開催回数	回	6	15	12	7	6	116.7%	
	成果指標	支援機関への相談件数	件	300	255	293	326	300	108.7%	
	決算額 (単位: 千円)				H28年度		H29年度		H30年度	
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト (人件費など)					3,213		3,352	3,527
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)					443		1,576	1,318
		その他のコスト (扶助費・補助費など)					1,067		1,402	1,395
		総経費					4,723		6,330	6,240
	財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)					0		0	0
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)					0		0	0		
一般財源 (区負担額)					4,723		6,330	6,240		
課題及び今後の進め方	各支援機関の相談件数の多寡に応じて、更に相談会やセミナーの開催を充実させるなど、区内事業者への支援を各支援機関との連携のもとに様々な角度から行っていく。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	4	様々な支援機関との相談が1か所でき、各支援機関に繋げることで、早い段階で課題に対する方向性が導き出せる。相談内容も複雑、多岐にわたり、的確な対応をするためには、各支援機関との連携が必要なことから、本事業の必要性は高い。							
	効率性	3	国や都が行う様々な支援策にも柔軟に対応した、臨時相談窓口の開設やセミナーを各支援機関と連携して行うことで開催コストが抑えられ、効率よく事業を展開している。							
	手段の適切性	3	15機関との連携協定により、迅速に各支援機関の個別相談に繋げるとともに、セミナーを連携して開催するなど協定を有効に活用した支援を行っている。							
目的達成度	4	相談件数も年々伸びており、相談者と各支援機関とを結ぶ場として浸透してきている。各相談を「企業情報システム」で一元管理することで、専門コーディネーターなどが訪問する際により具体的な支援策の提案することが可能になり、きめ細かな対応ができている。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
本事業は、区内中小企業と各支援機関を結ぶパイプ役として重要な役割を果たしている。経営上の諸問題を抱える中小企業にとって、無料で専門的な視点からの助言や支援を受けられるメリットは大きい。今後も支援機関との連携強化を図り、中小企業を支援していく必要があることから維持とする。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		